

目標（案）に対する評価機関からの意見

意見の概要

評価機関	意見
A	<ul style="list-style-type: none">・義務化されている社会的養護関係施設が含まれているのであれば、目標値として低い。・運営課題がある事業所に対して集団指導等で積極的に受審を進めるべき。
B	<ul style="list-style-type: none">・数値目標を設定することには賛成。・3年間同じ目標ではなく、令和4年度について3年間の平均と比較し1割増とし、令和5、6年は前年より多い目標とすることを希望。
C	<ul style="list-style-type: none">・過去と比較し、ほぼ同数か下回る数値であり、あまりに少なく、意味がない。・令和2、3年度はコロナ感染症により大幅減少しているため、その数値を考慮した目標設定が必要。・単年度ごとの目標設定を行っていただきたい。・推進専門分科会に毎年目標と実施数を上げ、数値向上のための具体的取組みの方法を決めてほしい。・保育園についての令和2年以降の考え方や数値が不明、具体的数値と具体的取組を推進専門分科会で明確にしてほしい。・仮に年間の実施数が100件以上となった場合、事務局体制（現在1名）について推進専門分科会で具体化してほしい。